

特別レポートを【期間限定】無料プレゼント



決算期が3月、4月の業績好調な企業様へ

東京オリンピック後の
不況に備える

社内留保金 増加法 ～社内埋蔵金の掘り起こし方～

2020年東京オリンピック後、日本の景気は また低迷する、と言われています。

2019年10月には消費税率の10%への引き上げが検討されています。

法人実効税率が2018年度から引き下げられます。しかし、引き下げられたといっても29.74%です。

そして厚生年金保険料率が2018年の9月からさらに引きあがります。健康保険料率も上がる方向です。

会社の稼いだお金のおよそ半分が、税金と社会保険で出て行ってしまいます。

経営者の所得はというと、最高税率が45%（地方税を合わせると55%）になっています。

うっかりしていると、いくら稼いでも会社にお金が残らない、経営者の懐にも残らないということになりかねません。**対策はもう待ったなし**です。

最短7日の準備で会社の貯蔵金が8桁向上する方法をお教えします。社内の埋蔵金を掘り起こして、**いつでも使える状態にしておくのです**。税理士さんのほとんどが知らない方法です。まずは9割方の社長が気づいていない社内の埋蔵金を掘り起こしましょう。会社にちょっとした工夫をすることで会社にお金を残すことができます。数年で8桁の金額を浮かすことができます。ちなみに、経営者個人にもお金が残ります。その一端を紹介しましょう。

事例
1

アパレル企画製造会社

実質 1,932万円の貯蔵金

海外だけでなく国内の製造ネットワークを持っていることも評価されている会社です。

年商10億円弱の同族企業で役員3名（創業経営者、一緒に立ち上げた仲間、社長ご子息の3名）

1年間276万円のお金を役員だけで掘り起こし、蓄えを増やす対策を打ちました（毎年実質1,932万円の貯蔵金増加）。これを全くお金を使わずに実現しています。

事例
2

教育書籍（ネットを含む）企画販売会社

実質 644万円の貯蔵金

受験界のカリスマ講師オリジナル教材と添削等進捗フォロー体制が評価されている会社です。

年商2億円で役員は1名（他はスタッフ、バイト、外注）

事例1と同じようにお金の掘り起こしを企図した場合、1年間で92万円のお金を掘り起こし、実質644万円の貯蔵金増加を達成できることになります。

【期間限定】特別無料配布中 今すぐFAXでお申込みください。

「社内埋蔵金を掘り起こして会社にお金を残す方法」の
3STEPをまとめたレポートを **無料で** 差し上げます。

詳細は
裏面へ

会社名	役職・氏名
住所 〒	e-mail
電話番号	FAX番号

FAX:03-6800-6250（24時間受付）

ご挨拶

初めまして。横浜出身、強い財務体質実現コンサルタントの望月徹と申します。

業績を向上させるためにはファイナンス力(成長に必要な資金を作れる力)が伴わなければなりません。

金融機関及び中小企業専門コンサルタント会社での現場経験(累計560社)を通じてある法則に気がつきました。

経営危機に直面する会社は総務経理が手薄で、想定以上にまた想定外にお金が出ていきます。

**それに対し、売上・収益・業績が好調に拡大する会社は総務経理の仕組みがしっかりしており、
お金の生み出し方が上手です。**

この経験'法則'をもとに、活用されていないノウハウ、知られていないノウハウ、最新の金融手法も駆使し、
業績好調を促進するお手伝いを全力でさせていただきます。

**「社内埋蔵金を掘り起こして会社にお金を残す方法」の3STEPを
まとめたレポートを【無料で】差し上げます(期間限定特別無料配布中)。
今すぐFAXでお申込みください。**

ここでのレポートの中身を少しだけお見せします。

1.会社と個人の支出は変わりません

季節による月の支出額に気がついたり、残業代に気がついたり、賞与支給額に気がついたりする必要がありません。したがって、社内の調整がいらぬメリットがあります。

必要なのは役員の現状の支払額・支払方法を確認・把握することだけです。

2.「第二の税金」を減らします

年々増えている「第二の税金」ともいうべき社会保険を合法的に減らします。社会保険料はご存じのように年々上昇し平成29年度には法人及び個人の合計の負担料率が29.95%にまで上昇しています。ご紹介する方法に必要なのは一手間の手続きだけです。それで有効な対策を打つことができます。

3.将来の資産を保全します

会社と個人(とくにオーナー社長様)にお金が残る方策を、減らしたお金で対策します。減らすことによる将来の資産価値や受取額に影響しないかご心配の向きもあろうと存じます。そこは新たな支出なく補う対策があります。

【期間限定】無料プレゼント

**「社内埋蔵金を掘り起こして会社にお金を残す方法」を
今すぐFAXでお申込みください。**

インブリッジ株式会社 代表 望月 徹

1級ファイナンシャルプランニング技能士・証券アナリスト協会検定会員
生命保険募集人・行政書士・宅地建物取引士

<略歴>

大手金融機関で法人融資、国際金融、資金証券を経験。途中、中央官庁出向(アジア太平洋会事務局等)。大手総合商社の事業開発コンサル子会社(現在は本体に吸収)、及び、中小企業専門経営コンサル会社(認定支援機関)を経て独立

<最近の事例>

- ・年商42億円の印刷業の企業:3億円を10年超の資金調達
- ・年商38億円の運輸業の企業:社内資源の活用で年間60百万円を掘り起こし

